

# 図書館だより

中央図書館(☎ 22-3059 FAX 22-8141) / あさくら図書館(☎ FAX 52-3434) / はき図書館(☎ FAX 63-3178) / 開館時間は各館 10 時～18 時

## 今月の 1 冊

図書館司書が毎月おすすめの 1 冊を紹介します



### 『いのちをまもる図鑑』

■監修…池上彰 ■出版社…ダイヤモンド社

■所蔵館…中央館・はき館

蜂に襲われた！竜巻がきた！今の世の中、いつ何が起きるかわかりません。テレビで「命を守る行動を！」と言われても、どうしたらいいの？自分の命を自分で守る方法を、楽しいイラストと共に紹介！落雷や不審者への対処法もあります。

## 10月27日～11月9日は「読書週間」

秋の読書期間中、図書館では以下の催しを行います。

### ・あさくら館「BOOK でポン！」

あさくら館で本を借りると、ガチャガチャを1回まわせます。カプセルの中身は本の帯。出てきた帯の本を借りた人には景品をお渡しします(なくなり次第終了)。

### ・はき館「あつめよう！ はき図書館 読書スタンプ」

はき館で本を借りた人にスタンプを押します(1日1回まで)。スタンプが3つ集まったら、くじを引き、出た番号の景品をお渡しします。



## 図書館雑誌スポンサーを募集(事業者向け)

図書館雑誌の購入代金を負担することで、その雑誌(新刊)のカバーに事業広告を掲載できる制度です。雑誌を寄贈する制度ではありません。

■応募要件…募集要領に規定する企業、団体、個人事業主

■対象図書館…中央館、あさくら館、はき館

■対象雑誌…図書館が作成したリストから選択

■雑誌の提供期間…令和8年4月～令和9年3月

■募集期間…1月20日(火)まで

① 中央館(あさくら館、はき館の雑誌スポンサー希望の場合も中央館へ)

今年度は17社が参加！



詳しくは  
図書館 HP へ

## info

毎月23日は  
朝倉市子ども読書の日



### ■休館日

【中央・はき】

10日・17日(月)、26日(水)

【あさくら】

4日・11日・18日・25日(火)、27日(木)

### ■電子図書館でさらに便利に

電子図書館では、タブレットやスマホ、パソコンから図書館の電子書籍を読むことができます。

24時間365日、図書館が休みの日でも、どこからでも本を借りることができ、音声読み上げなど便利な機能もあります。利用方法など、詳しくは下記をご確認ください。

電子図書館サービス  
はこちらから。



最新の情報は図書館 HP でもご確認ください。

図書館では、X(旧 Twitter)でも情報を配信中。ぜひフォローを。



@amagilib

## 朝倉市自主文化事業



## 名画上映会 「ちはやふる 一上の句」

ワンコイン  
映画

幼馴染の3人が競技かるた(百人一首)を通じて送る青春物語。

■日時…1月25日(日)《午前の部》開場10時～/上映開始10時30分～

《午後の部》開場13時30分～/上映開始14時～ ※上映時間111分

■場所…朝倉地域生涯学習センター 文化ホール

■チケット…500円(全席自由) ■発売日…11月21日(金)

※未就学児入場不可。託児あり[12月19日(金)までに要予約・1人500円]

■販売場所…ピーポート甘木、朝倉地域生涯学習センター、らくゆう館各事務所(8時30分～22時)

① 市文化・生涯学習課(☎ 22-0001)



▲詳細は  
市 HP へ



■出演…広瀬すず、野村周平、新田真剣佑、上白石萌音 ほか

## 文化・学習のススメ

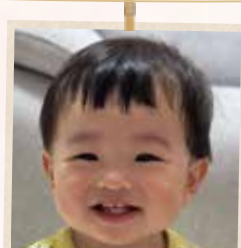
## あさくらっこおめでとう



ゆうあ  
田中 悠愛ちゃん  
令和6年11月5日生(持丸)



るきあ  
西本 琉煌ちゃん  
令和6年11月22日生(甘木)



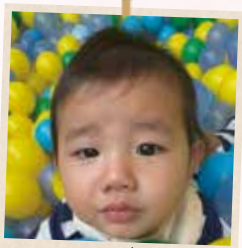
ふうま  
荒木 楓磨ちゃん  
令和6年11月15日生(堤)



しゅな  
足立 珠菜ちゃん  
令和6年11月20日生(須川)



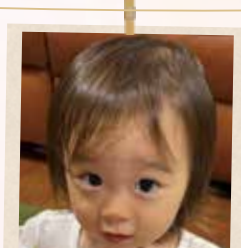
ちさと  
森田 知沙都ちゃん  
令和6年11月18日生(千手)



るき  
藤本 瀧貴ちゃん  
令和6年11月1日生(須川)



こうが  
久保山 煌月ちゃん  
令和6年11月9日生(杷木林田)



りと  
武井 琉桃ちゃん  
令和5年11月17日生(来春)



ちはや  
村上 千隼ちゃん  
令和5年11月24日生(上蒲)



ふうか  
加藤 風花ちゃん  
令和5年11月27日生(一木)



えな  
古賀 愛奈ちゃん  
令和4年11月7日生(三奈木)



こうしろう  
内田 光志朗ちゃん  
令和4年11月9日生(持丸)



ゆずは  
井上 柚華ちゃん  
令和4年11月7日生(堤)

**申込期間** 12月生まれ(12月号)の申込は  
11月7日(金)まで

**申込条件** 満1～3歳の子どもの対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもを優先して掲載します。

## 申込方法



▲こちらから  
簡単申込

メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)  
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、  
市人事秘書課(☎22-1117/平日8時30分～17時15分)へ電話してください。

## 子育て講座・イベント情報

**生涯学習 体験講座** トーンチャイム体験ワークショップ  
～癒しの音色で心も身体も活性化～

柔らかく心に沁み入るようなトーンチャイムは、誰でも簡単に演奏できます。楽しく演奏しながら脳の活性化を高め、親子で楽しく一つの音楽を作り上げる講座です。  
■日時…12月13日(土)13時～15時  
■場所…ピーポート甘木 視聴覚室

■対象…小・中学生とその保護者  
■定員…30人(親子15組程度)  
※先着順  
■講師…井上幸一さん  
(福岡女子短期大学音楽科教授)  
■申込方法…電話、メール  
■申込開始…11月4日(火)  
問 申 市文化・生涯学習課(☎22-2348) bunka-syougaku@city.asakura.lg.jp



▲メール申込



つながる子育てアプリあさくらっこ  
妊娠・出産、子育てまでサポート  
アプリダウンロード▶▶▶



## 11月の催し

## 母子健康手帳交付

《市健康課》平日9時～16時 あさくらっこアプリで予約。  
■持ってくるもの  
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど



◀「親子健康力  
レンダー」に年  
間予定も掲載

## 子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。  
参加時には、母子健康手帳が必要です。あさくらっこアプリで予約してください。

## マタニティクラス(母親学級)

おいしいおっぱいのための食事について。調理実習あり。  
■日時…18日(火)9時30分～12時  
※13日(木)までに要予約  
■持ってくるもの…筆記具、エプロン

## すくすく(育児)相談

子どもの成長発達、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、しつけ、トイレトレーニングなど、気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。  
■日時…19日(水)10時～11時30分  
※13日(木)までに要予約  
■持ってくるもの…バスタオル1枚  
※母乳相談は別途フェイスタオル3枚持参。

## もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4～6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。  
■日時…27日(木)10時～12時  
■持ってくるもの…筆記具、エプロン

## 乳幼児健診(対象者にはアプリで通知します)

【甘木・朝倉地域の人】

| 対象              | 期日     | 時間               |
|-----------------|--------|------------------|
| 4カ月児(令和7年6月生)   | 11日(火) | あさくらっこ<br>アプリで予約 |
| 10カ月児(令和6年12月生) | 5日(水)  |                  |
| 1歳6カ月児(令和6年4月生) | 6日(木)  |                  |
| 3歳児(令和4年10月生)   | 7日(金)  |                  |

■場所…ピーポート甘木 保健福祉センター  
■持ってくるもの…母子健康手帳  
■健診内容  
身長体重測定、小児科医による診察、育児・栄養相談  
《4カ月児》母乳相談  
《4カ月児・1歳6カ月児》ブックスタート  
《10カ月児・1歳6カ月児・3歳児》歯みがき相談  
《1歳6カ月児・3歳児》心理相談、歯科健診  
《3歳児》尿検査、視覚検査  
問 申 市健康課(☎22-8571)

## おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたを一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

## 【中央図書館】

おはなし会(幼児～小学生向け)  
■日時…毎週土・日曜日14時～  
ぴよぴよおはなし会(0～2歳児向け)  
■日時…12日・19日(水)11時30分～

## 【あさくら図書館】

あかちゃんおはなし会(0～1歳児向け)  
■日時…1日(土)11時～  
みんなのおはなし会(幼児～小学生向け)  
■日時…8日・15日・22日・29日(土)11時～  
おひさまおはなし会(幼児～小学生向け)  
■日時…23日(日・祝)11時～

## 【はき図書館】

ひまわりおはなし会(幼児～小学生向け)  
■日時…8日(土)11時30分～  
わくわくおはなし会(乳幼児向け)  
■日時…25日(火)11時～

## 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

●子育てほっとサロン「つどいの広場」  
(堤1413)(☎080-6439-1851)  
●生い立つ地域子育て支援センター  
(菩提寺606-1)(☎24-5203)  
●ひろにわ地域子育て支援センター  
(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいの広場



▲ひろにわ

## Pick Up

## ベビー&amp;ママヨガ

赤ちゃんとの絆を深めながら、簡単なママヨガやベビーマッサージでほっと一息。心と体をゆるめ、自分にやさしく向き合う時間を過ごしましょう。

■日時…11日(火)10時30分～11時30分  
■場所…男女共同参画センター「あすみん」軽運動室

■対象…首座り～1歳半ごろの赤ちゃんとその保護者  
■講師…梅田愛子さん  
■定員…10組(要予約)  
■持ってくるもの…フェイスタオル、赤ちゃんの下に敷くバスタオル、飲み物 ※動きやすい服装でご参加ください



シリーズ  
人権

平和の尊さを未来に語り継ぐために

今年は、終戦から80年の節目の年です。テレビやラジオで特集が組まれるなど、今年の夏は「戦後80年」という言葉を毎日のように耳にしました。現在、自らの戦争や被爆体験を若い世代に語り継ぐ「語り部」という活動をしている人たちがいます。しかし、「語り部」の高齢化が進み、今後、後世にどう継承していくかが課題となっています。

長崎市の爆心地にほど近い山王神社には、被爆遺構として大切に保存されている一本柱鳥居や大楠（通称…被爆クスノキ）などがあります。被爆クスノキは、原爆の熱線で焼かれながらも再び芽吹き、焼け野原から復興に向かう被爆者らを勇気づけるとともに、平和や再生のシンボルとして親しまれました。現在では長崎市の天然記念物に指定されています。

この被爆クスノキを題材に、長崎県出身の歌手、福山雅治さんが作詞・作曲し、平成26年に発表された「クスノキ」という楽曲があります。福山さんは、デビュー当初から「被爆クスノキをモチーフにした楽曲を作りたい」と考えていましたが、被爆2世であることをラジオで語った際の反響が大きく、被

爆者に対するイメージ（偏見）に違和感を覚えたことで、早く楽曲を仕上げたいと思うようになりました。しかし、完成までに24年を要したといえます。

福山さんは、樹齢約500年の被爆クスノキが命尽きてしまったとしても、自分の思いを託した楽曲が世代を超えて人々の心に残り、「被爆クスノキよりもずっと長く生きるかもしれない」と考えたそうです。そして、この歌には「すべての命が等しく生きられる世界」への願いと、普遍的な「命の尊さ、たくましさ」がメッセージとして込められています。

現在では、語り部の思いをデジタルの力で未来に残そうと、語り部が話す様子をインターネットで配信したり、次世代の語り部を育成したりする事業など、さまざまな取り組みが実施されています。

「戦後80年」という節目の年である今、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝える語り部たちの思いを未来につなぎ、二度と戦争を繰り返さないために、私たち一人ひとりにできることを考えていきましょう。

問 市人権・同和对策課（☎521174）

秋の知らせ

撮影日：令和7年9月7日

撮影場所：三奈木

朝の涼しいうちに犬の散歩に出かけた際、ちょうど朝日が昇ってきており、朝露に濡れた稲穂に反射してキラキラしている場面を撮りました。厳しい暑さは続いているようですが、秋はそこまで来ていることを実感する時間でした。

あなたの写真を掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

- ① Instagramで「#あさくらいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真
  - ② メール（jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp）で申込があった写真 など
- ※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。

※掲載する場合、ご連絡します。



▼申込はこちら



広報文芸

俳句（矢野俊一選）

爽やかな空に響けやオカリナ  
甘木 吉澤 孝夫

秋日和小気味よく刈るコンバイン  
甘木 仲山 尚山

凡庸に生きて米寿の秋桜  
甘木 山下 藍

稲刈りの後をつき行く二羽の鷺  
城 尾花 悦子

満面に新米おむすび頬張る子  
牛鶴 長野 京子

彼岸花朝夕涼しき知らせあり  
杷木林田 永野 公昭

川柳（お題「家」）（益永克之選）

難しい家計やりくり火の車  
持丸 小宮 道子

風通し良い家庭には笑顔ある  
来春 伊藤 佳子

里の家母の面影偲ぶ毬  
千手 山崎 弘子

核家族盆と暮れだけ顔を見せ  
菩提寺 北原 妙子

長年の夢と希望のマイホーム  
堤 篠原 明男

亡き夫の家の名札が取れぬまま  
小隈 西村シゲ子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内（一人一通限り）と住所・氏名・電話番号（連絡の取れる番号）を記載し、11月7日（金）までに直接選者に応募。応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度、ご確認ください。

応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。

■川柳次の題：「道」

【応募先】《俳句》矢野俊一さん（〒838-0068 朝倉市甘木1929-2）  
《川柳》益永克之さん（〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2）

朝倉の魅力  
見つかる、つながる

地域おこし協力隊通信

vol.43

移住後の不安や悩みを共有

地域おこし協力隊に着任し朝倉に移住して半年がたちました。朝倉での濃厚な時間、あつという間でした。朝倉の夏の酷暑を体感、水の豊富さ、野菜、米、果物のおいしさ、などなど。

これまでの活動では、7月に移住者交流会を開催したり、コンネアサクラのInstagramを開通して移住者へのインタビューや暮らしの発信活動を始めました。自分が過去、移住を繰り返してきた中で感じた「そのまちにどんな人がいるのか」「仲間作りやコミュニティになれるのか」など、移住後の人間関係に不安を持つ人が一定数いると思います。その不安を解消できたらと、

自分の実体験をもとにこの活動を始めました。

移住者交流会やコン

ネアサクラで働いていると、自分が知らないだけで移住者は結構多いと思います。また、移住者インタビューをしていく中で、朝倉への思いや好きなどところがそれぞれ違っておもしろい発見もありました。このような気付きや出会いを生かして、朝倉をさらに盛り上げていきたいと思っています。

11月2日に高木コミュニティセンターで移住者交流会を行います。交流会の内容はコンネアサクラのInstagramで投稿予定です。ぜひフォローをお願いします。

地域おこし協力隊員  
仁科 徹 さん



地域おこし協力隊の普段の活動は、市HPから見られます。



コンネアサクラ  
Instagram

地方や移住に興味がある皆さんに朝倉市のいいところ、移住者、イベントなどを紹介していきます！



▲7月に開催された移住者交流会。グループに分かれて意見交換し、不安や悩みを共有しました。



## 山田雅人さんが表敬訪問 唯一無二の話芸“かたり”を再び



9月11日、山田雅人さんが市役所を訪れました。この訪問は、昨年12月に行われた講演会の報告と次回開催する「戦後80年平和記念講演」の告知での訪問。林市長との歓談では山田さんの“かたり”も飛び出し、大いに盛り上がりしました。

今回は令和8年2月23日(月・祝)にピーポート甘木で開催。「頓田の森の悲劇」を題材に“かたり”で表現します。山田さん自ら、大刀洗平和記念館や頓田の森平和花園などを取材。鬼気迫る当時の状況を言葉で伝えます。

## 竹下景子さんによる朗読「ひめゆりを忘れない」 平和を願うステージ

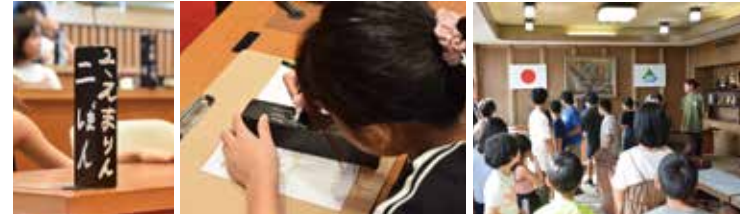


9月21日、ピーポート甘木で行われた朗読「ひめゆりを忘れない」公演に先立ち、竹下景子さんが頓田の森平和花園を訪れました。この訪問は竹下さんの希望もあり実現。「頓田の森の悲劇」の話を聞き、当時のことに思いを馳せました。

公演は、いすど小さなテーブル、ピアノだけがステージに設置され、朗読の竹下景子さん、ピアノの石塚まみさんが淡い明りの中でひめゆり学徒隊の物語を繰り広げました。来場者は熱心に聞き入り、平和への思いを改めて感じていました。



▲(上)(中)模擬の一般質問を見学、(下)議会・議員に関するクイズ



▲氏名標作りのワークショップ。議長室なども見学

## 朝倉市制施行20周年記念市民提案事業 届けよう！ボクらの未来予想図

9月21日、市役所本庁議場で、朝倉子ども祭り実行委員会が主催する市民提案事業「届けよう！ボクらの未来予想図」が開催されました。

これは、参加者の子どもたちが議員の仕事を学び、朝倉の子どもたちから集めた市の未来予想図を、実際に市へ届けるという3回に分けて行われるワークショップです。

第1弾の今回は、議場体験。「学校の宿題、なんてしないといけないの？」をテーマに、議員と執行部との一般質問のデモンストレーションを見学しました。その後、議員の仕事に関するクイズや氏名標作りのワークショップも行い、議会や議員の役割について理解を深めました。

第2弾では、11月15日に開催される「アサクラキッズカーニバル」で投票所作りのワークショップを行い、子どもたちから集めた声を、第3弾で市へ届けます。



## 豊島与志雄顕彰会 没後70周年 偉人の功績を後世へ伝えていく

10月3日、福田コミュニティセンターで作家豊島与志雄(福田出身)の顕彰会が行われました。フランス文学『レ・ミゼラブル』を翻訳した豊島与志雄は、児童文学作家としても活躍しました。顕彰会では福田小4年生が童話『お山の爺さん』の劇を披露。永淵道彦さん(筑紫女学園大学名誉教授)による講演や竹中圭子さん(堅香子の会会長)による『狸のお祭り』の朗読も行われ、郷土の偉人に思いを馳せました。



## 市民約170人が参加！ アビスパ福岡「朝倉市応援デー」

9月13日、ベスト電器スタジアム(福岡市)で、アビスパ福岡「朝倉市応援デー」が開催されました。当日は、来場者に朝倉市内の企業協賛で作製した「応援ハリセン」を配布。また、あさくら観光協会と女王卑弥呼がパンフレットなどを配布したり、鵜匠による出張鵜飼を行ったりと朝倉をPRしました。

雨の影響で一時的に中断された今回の試合。結果は惜しくも敗北となりましたが、セレッソ大阪と白熱した戦いを繰り広げました。



## 夜空を彩る打ち上げ花火 夏まつりあさくら

9月20日、「第59回夏まつりあさくら」が筑後川朝羽大橋右岸下流で開催されました。会場には多くの出店が並び、特設ステージではさまざまなパフォーマンスが披露。夏祭りの開始直前には雨も降りましたが、会場は多くの人でにぎわいました。

最後は、約1000発の打ち上げ花火。一時小雨が降る場面もありましたが、目玉である尺玉10連発が打ち上げられると、会場からは大きな歓声が上がりました。



## 高校生が認知症サポーター養成講座を受講 安心して暮らせる地域づくりのために

9月29日、朝倉光陽高校で認知症サポーター養成講座が行われました。参加したのは福祉を学ぶ生徒9人。秋月・甘木地域包括支援センターによる基礎講座や認知症の人との接し方などを学びました。受講した生徒は「認知症の人を見かけたら声掛けをし、自分たちの地域にいる人たちを少しでも支えたい」と話していました。



## あさくらびと

## 楽しい！が未来を育てる



地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第48弾は、朝倉子ども祭り実行委員会の中村鷹之輔さん取材しました。

## Interview

朝倉子ども祭り  
実行委員会 理事 中村 鷹之輔さん

平成29年、朝倉子ども祭り実行委員会が発足。以降、毎年「あさくら子ども祭り」を開催している。その他、「楽しい！が未来を育てる」をテーマに、子どもの育ちをサポートするさまざまな活動を行う。

現在、朝倉市制施行20周年記念市民提案事業として「届けよう！ボクらの未来予想図」が進行中。子どもたちから集めた朝倉の未来予想図を市へ届ける「行政×議員×市民団体」の新たな取り組みを展開している。

(写真は自然体験プログラム「ネイチャーキャンパー」の拠点で撮影)

## 笑顔溢れるお祭りを

実行委員会の発足は平成29年。

私の母が立ち上げました。当時九州北部豪雨の影響で学校行事や地域のお祭りが中止に。楽しみがなくなってしまう子どもたちへ「笑顔溢れる秋祭りを開催したい」と、クラウドファンディングで支援を募ったことがきっかけです。以降、毎年「あさくら子ども祭り」を開催。市制施行20周年の今年は「アサクラキッズカーニバル」という子どもたちのお祭りを開催します。

実行委員会の発足時、私は小学6年生。母が中心となって活動していたこともあり、自然と実行委員会の大人たちに混ざって企画会議などに参加していました。現在では、お祭りの現場の指揮なども行っています。子どもの頃は「大人になること」が嫌で、大人に対しても苦手意識がありました。しかし、実行委員会の大人たちと関わるようになり、たった数時間のお祭りのために、半年前からワクワク準備している本気の大人たちの姿を見て、カッコいいと感じたことを覚えています。

## 活動の中で広がる輪

発足から今年で9年目。企業や団体を含め、何かを企画した際に声をかけられる人は400を超え、つながりが増えたことで活動の幅

も広がりました。その活動の一つが「ネイチャーキャンパー」。自然の中でのサバイバル生活や朝倉の伝統産業などを学習する自然体験プログラムです。拠点となる場所や

資材は、活動の中でつながった人たちから提供していただき、「子どもたちのためなら手伝うよ」と楽しそうにサポートしてくれる人もいます。大人がワクワクすれば子どももワクワクする。子どもたちが楽しいと感じる世界は、全力で楽しむ大人たちがつくるんだと思います。

現在、市制施行20周年記念事業「届けよう！ボクらの未来予想図」が進行中です。子どもたちから集めた朝倉の未来予想図を、子ども議員たちが市へ届けるという取り組み。これまで関わりの少なかった行政や議員たちとのつながりもでき、「頼れる大人たちがまた増えた」という印象です。

## 子どもたちへ

子どもたちには「朝倉には頼りになるおもしろい大人がたくさんいる」ということを伝えたいです。私が小学6年生の時、子どものためなら本気になってくれる大人たちに出会えたように。そして、この実行委員会が、子どもたちの「これやりたい！」という声に応えられるような居場所であり続けたいと思います。

楽しい！が未来を育てる／

## 朝倉子ども祭り実行委員会 [堤612(豆腐工房 ぬくもり畑)]



「あさくら子ども祭り」の開催をきっかけに派生した「朝倉わんぱく子ども応援団」では、自然体験プログラム「ネイチャーキャンパー」や、学童と子ども食堂を掛け合わせた「どんぶり楽堂」、「お野菜お届けプロジェクト」など、さまざまな活動を行っています。

興味のある人はFacebookなどをご覧ください。

## ネイチャーキャンパー

子どもたち自身の考えを身に付ける！



©ネイチャーキャンパー / K-Works

## どんぶり楽堂



食を通して仲間とつながる！



## お野菜お届けプロジェクト

野菜の収穫～発送のお仕事体験！



## アサクラキッズカーニバル



朝倉子ども議員が街頭アンケート。子どもたちの声を市へ届けよう！

その他、手作りゲームセンター「子楽市子楽座」、ステージパフォーマンスやキッチンカーなども。

■期日…11月15日(土)10時～17時

■場所…朝倉青果市場

